

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	風間 俊秀
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	入所型児童福祉施設の現状と保育士の役割を学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	社会的養護を必要とする子どもとその家族の現状を踏まえ、児童福祉施設の具体的な役割の理解を深めながら、保育士としてどのように向き合い、支援することが求められるか実践的に学ぶ。事例等を用いた演習を通じて個別に取り組み、またグループワークを通じて多角的な視点に触れることで、自己理解を深めるとともに、保育士としての在り方を探る。		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童福祉施設の役割と日常的な業務への理解を深める。</li> <li>②施設に入所している子どもやその家族への理解を深め、具体的な対応について学ぶ。</li> <li>③施設職員として組織の中で自分の力を発揮するためのコミュニケーションを学ぶ。</li> <li>④保育士として社会的養護と向き合う姿勢を学ぶ。</li> </ul>		
テキスト	「子どもと社会の未来を拓く 社会的養護の内容」櫻井奈津子編著 青踏社		
参考書	なし		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業内リアクションペーパー及び演習課題(70%)、最終授業の到達度チェック(30%)により総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	講義についてのオリエンテーション、講義の内容、進め方、評価の仕方について 社会的養護の施設種別と役割、特徴の理解
	授業外指示	社会的養護の原理の講義を振り返っておく。
第2回	テーマ 内容	施設養護の流れ 施設入所から退所までのプロセスとポイントを学ぶ
	授業外指示	児童養護施設を1施設調べ、そこで生活することをイメージしてまとめる。
第3回	テーマ 内容	インテーク インテーク演習を通じて、子どものニーズへの対応を考える
	授業外指示	グループワークを振り返り、自身の考え方の特徴をまとめる。
第4回	テーマ 内容	施設での暮らし 様々な施設形態とその特徴、制度の変化から施設での生活を学ぶ
	授業外指示	児童養護施設を施設形態ごとに調べ、特徴をまとめる。
第5回	テーマ 内容	日課と規則 施設の日課や規則にはどのような意図があるのか考える
	授業外指示	日課や規則の意味を子どもたちに伝える方法を考えてまとめる。
第6回	テーマ 内容	施設での仕事演習① 演習を通じて新任職員の身に起こった事例への対応を考える
	授業外指示	グループワークを振り返り、新任職員の仕事に対する姿勢について考える。
第7回	テーマ 内容	子ども虐待① 虐待の現状と分類
	授業外指示	社会的養護の原理で学んだ虐待について復習する。
第8回	テーマ 内容	子ども虐待② 虐待が及ぼす子どもへの影響
	授業外指示	虐待に関するニュースや記事を調べてまとめる。
第9回	テーマ 内容	子ども虐待③ 虐待する親の心理と子どもへのケア
	授業外指示	虐待を受けた子ども、虐待してしまった親に対して、保育士としてできることを考えてまとめる。

第10回	テーマ 内容	家族や里親との関わり 里親委託の現状と取り組みを学ぶ
	授業外指示	各自治体の里親制度について調べてまとめる。
第11回	テーマ 内容	施設での仕事演習② 演習を通じて施設で起こる様々なトラブルへの対応を考える
	授業外指示	グループワークを振り返り、トラブルを未然に防ぐためにできることを考えて書き出す。
第12回	テーマ 内容	発達障害の子どもとの関わり 発達障害の理解と虐待の相関性を理解する。
	授業外指示	発達障害の子どもを支える社会資源を調べてまとめる。
第13回	テーマ 内容	子どもの権利擁護 施設内虐待の歴史を学び、どのように子どもの権利を護り向き合うか考える
	授業外指示	不適切な関わりをしないように注意すべきポイントを調べてまとめる。
第14回	テーマ 内容	自立支援とアフターケア 子どもを社会へ送り出し、継続して支援する取り組みを学ぶ
	授業外指示	進学や自立を支援する社会資源を調べてまとめる。
第15回	テーマ 内容	まとめ・到達度チェック 保育士として社会的養護と関わるポイントを振り返る
	授業外指示	講義の内容を振り返り、実習に向けて活かせるポイントを整理する。

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	松橋秀之
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	社会的養護を必要とする子どもたちの現状を理解し、自立支援のために必要な支援のあり方を学ぶ		
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	教科書と並行して、毎回、レジュメと資料を配布し、これに基づいて授業をすすめます。また、施設等の現状や支援の内容を各施設のDVDなどを視聴し、ディスカッション、グループワークを行いながら学んでいきます。		
授業の 到達目標	児童福祉施設の種類、形態、支援内容や課題を理解するとともに、社会的養護を必要とする子どもたちにどのような支援が必要か、そのあるべき姿を自分自身で考えることができている。		
テキスト	櫻井奈津子編著『子どもと社会の未来を拓く 社会的養護の内容』 青踏社		
参考書	授業中にレジュメと資料を配布します。綴じるためのA4版ファイルを準備してください。		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と 成績評価方法	①定期試験50% ②課題(レポート等)30% ③授業後に書いていただく「振り返りシート」20%		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	社会的養護の基本的理解① 各施設職員からのメッセージ(DVD視聴)
	授業外指示	「社会的養護の原理」の授業の内容を振り返っておく(予習)
第2回	テーマ 内容	社会的養護の基本的理解② 児童養護施設「日本水上学園」の紹介(スライド視聴)
	授業外指示	インターネット等で児童養護施設を調べておくこと
第3回	テーマ 内容	社会的養護の基本的理解③ 母子生活支援施設における支援(DVD視聴)
	授業外指示	インターネット等で母子生活支援施設を調べておくこと(予習)
第4回	テーマ 内容	社会的養護の基本的理解④ 乳児院、里親における自立支援(DVD視聴)
	授業外指示	インターネット等で、乳児院、里親について調べておくこと(予習)
第5回	テーマ 内容	社会的養護の基本的理解⑤ 児童自立支援施設、障害児入所施設における支援(DVD視聴)
	授業外指示	インターネット等で児童自立支援施設等について調べておくこと(予習)
第6回	テーマ 内容	施設養護における支援内容① 子どもへの具体的な支援のあり方(DVD視聴) 支援のあり方についてディスカッション
	授業外指示	子どもへの支援で、子どもから反抗された場面を想像し、その対応を考えてみること(復習)
第7回	テーマ 内容	施設養護における支援内容② 児童養護施設運営指針
	授業外指示	児童養護施設運営指針を読んでくること(予習)
第8回	テーマ 内容	施設養護における支援内容③ 養育を考える(この子を受けとめて、育むために)
	授業外指示	子どもを育てるときに何を大切にすることを考えてくること(予習)
第9回	テーマ 内容	施設養護における支援内容④ 私の出会った子どもたち いろいろな困難をかかえる子どもたちに、どんな支援が必要かグループワークで検討する
	授業外指示	授業で話した子どもたちの抱えている背景や支援の方法について考えてみる(復習)

第10回	テーマ 内容	施設養護における支援内容⑤ 石井十次の実践(DVD視聴)
	授業外指示	石井十次について調べておくこと(予習) 事後学習課題(復習)DVDの感想をレポートにまとめる
第11回	テーマ 内容	子どもたちの最善の利益を求めて① 児童虐待と児童相談所
	授業外指示	児童虐待について考えておくこと(予習)
第12回	テーマ 内容	子どもたちの最善の利益を求めて② 子どもたちの支援と権利擁護 なぜ不適切なことをしてしまうのかディスカッション
	授業外指示	不適切な関わりとはどんなことか考えておくこと(予習)
第13回	テーマ 内容	子どもたちの最善の利益を求めて③ リービングケア、アフターケア
	授業外指示	あなたにとって「自立」とは何かを考えておくこと(予習)
第14回	テーマ 内容	子どもたちの最善の利益を求めて④ 社会的養護における自立支援
	授業外指示	社会的養護を必要とする子どもたちの自立に必要なことは何か考えてみること(復習)
第15回	テーマ 内容	子どもたちの最善の利益を求めて⑤ より良い支援のために(まとめ)
	授業外指示	授業で何を大切にしながら話していたかふりかえっておくこと

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	村岡 薫
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	社会的養護の実際とそこに起きていることを知り、新たな気づきを得る		
ディプロマ ポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>保育実習Ⅰ（児童福祉施設）に向かう準備として、児童養護施設を中心とした社会的養護の実際を現場の取り組みや当事者の声などの映像から学ぶとともに、課題を抱える子どもたちとの関わりにおいて留意することを、他の人の意見を聴き合いながら学び合う。</p> <p>自分自身の特性や課題を考え、対人援助に携わっていく意識を再確認していく。</p>		
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 児童福祉施設(主に児童養護施設)の理解を深める</li> <li>② 施設で生活する子どもとその家族への理解を深める</li> <li>③ 虐待問題を様々な側面から理解する</li> <li>④ 施設内虐待をもたらず要因と防止について理解する</li> <li>⑤ 社会的養護における自立支援の現状を知り理解を深める</li> <li>⑥ 施設保育士(対人援助職)の特性を知り、実習に備える</li> </ol>		
テキスト	「社会的養護の内容」櫻井奈津子編著 青踏社		
参考書	授業内容に応じて参考プリントを配布します。綴じるためのA4ファイルを各自準備してください。		
	「この子を受けとめて、育むために」全社協・全養協	授業中にプリントを配布する	
ポートフォリオ	配布プリント、ふりかえりシート、授業外指示の内容を最終的にまとめる		
課題の確認と 成績評価方法	<p>授業内での「ふりかえりシート」及び「授業外指示」への取組内容70%</p> <p>授業への参加姿勢(出席回数も含む)20%</p> <p>発表等への積極性10%</p>		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	アイスブレイク 自己紹介(対人援助職として相手に自分を知ってもらう練習) 講義の進め方についてのオリエンテーション
	授業外指示	<予習> シラバスの再確認をしておく <復習> 前期の「社会的養護の原理」で学んだ内容に再度目を通す
第2回	テーマ 内容	児童養護施設を知る ～イメージから実際へ～ 施設イメージの転換 先入観への意識 職員の悩みと成長 心理的手法
	授業外指示	<予習> 児童養護施設「一陽」のホームページ(以下HP)から施設概要を調べる <復習・課題> 神奈川県内の児童養護施設から1カ所を調べてくる
第3回	テーマ 内容	社会的養護の歩み ～ 戦後孤児院から、今日の小規模グループケアの流れに至るまで ～
	授業外指示	<予習> 児童養護施設「舞鶴学園」のHPから歴史や遠隔を調べておく <復習> 全国児童養護施設協議会HPの[児童養護施設のご紹介]を確認する
第4回	テーマ 内容	里親の実際と現在の施策状況 里親制度が持つ可能性と課題、必要なサポートを考える
	授業外指示	<予習> NPO法人キアセットのHPから里親制度の概要を調べておく <復習> 家庭養護促進協会のHPから特別養子縁組のあっせんについて調べる
第5回	テーマ 内容	乳児院の実際と養子縁組 乳児院の働きの現状と今後の方向性、養子縁組の難しさと課題
	授業外指示	<予習・課題> 神奈川県内の10カ所の乳児院から一つを調べておく <復習> 全国乳児福祉協議会HPから[乳児院のあゆみとこれから]を調べる
第6回	テーマ 内容	特別養子縁組の実際 特別養子縁組制度の意味・意義を考える 「家族」とは何かを考える
	授業外指示	<予習> NPO法人「環の会」について調べておく <復習> 厚生労働省のHPから「特別養子縁組制度」の成立要件を確認する
第7回	テーマ 内容	虐待① ドラマから考える 誰にでも起きうるということ、助け(おせっかい)が大切だということ
	授業外指示	<予習・復習> 11月の虐待防止月間を意識し、新聞、TV、ネットに目を向ける
第8回	テーマ 内容	虐待② 当事者の声 心の傷 当事者が抱える葛藤、苦しみを知る 虐待がもたらす心の傷を考える
	授業外指示	<予習・復習> 11月の虐待防止月間を意識し、新聞、TV、ネットに目を向ける
第9回	テーマ 内容	虐待③ 治療的関わり 心の傷への治療的アプローチ 児童心理治療施設のとり組みの実際
	授業外指示	<予習> 「大村椿の森学園」について調べておく <復習> 全国児童心理治療施設のHPから施設特性を再確認する



第10回	テーマ 内容	権利擁護① 施設内で起こる不適切な関わり【実際に現場で起こったことから】 鎌倉保育園問題から組織体制が陥る危うさを考える 報道がもたらす影響を知る
	授業外指示	<予習> 報道特捜プロジェクト(1999/09/18等)の動画を見ておく <復習> 「養育ブック2」の内容から、不適切な関わりということを再考する
第11回	テーマ 内容	権利擁護② 個人が陥る不適切な関わりとその要因 障がい者施設での虐待、追い込まれる支援者と具体的な予防措置
	授業外指示	<予習> 「養育ブック2」の内容から個人として予防ができそうなことを探しておく <復習> 自分の特性を考え、不適切な関わりに陥らない具体策を考えてみる
第12回	テーマ 内容	権利擁護③ 知らない世界への偏見があることに気づき、人間の尊厳を考える 先入観が偏見、排除へと繋がることを知る 一人ひとりのかけがえのなさに気づく
	授業外指示	<予習> 津久井やまゆり園の事件の概要について調べておく <復習> 金子みすゞさんの「私と小鳥と鈴と」を音読してみる
第13回	テーマ 内容	リービングケア ～高校卒業に向けての支援～ 進路選択で直面する問題の実際
	授業外指示	<予習> 児童養護施設「光明童園」のHPを調べておく <復習> あすなろサポートステーションのFBから活動を調べる
第14回	テーマ 内容	アフターケア ～自立援助ホームの取り組み～ 社会的養護の自立援助とともに、自分自身の「自立」「自律」を考える
	授業外指示	<予習> 全国自立援助ホーム協議会のHPから概要について調べておく <復習> フェアスタート、ブリッジフォースマイルのHPから退所者支援を調べる
第15回	テーマ 内容	まとめ ～実習に向けての心構え～
	授業外指示	<予習> 事前配布のパワポスライド資料を確認し、質問できるように準備しておく <復習> 返却する「ふりかえりシート」も含め、ポートフォリオを整理する